様式第１号

令和８年度　学校経営計画書

学校番号	76	学 校 名	静岡県立浜松東高等学校	校 長 名	鈴木　真一

１　スクール・ミッション

浜松市内唯一の商業科と普通科を併置した学校としての特色を生かし、校訓「学ぶ術を学ぶ」のもと、多様な進路希望に対応したキャリア教育や総合的な探究の時間、部活動等を通して、生涯にわたって学び続ける力やたくましく生きる力を身に付けるとともに、自立心と思いやりの心を持ち、地域や社会に貢献できる人間性豊かな生徒の育成を目指す。

２　目指す学校像

(1) スクール・ポリシー

グラデュエーション･ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
･校訓「学ぶ術を学ぶ」を踏まえ、たくましく生きる力と生涯にわたって主体的に学ぶ姿勢を育成します。 ･多様な価値観を受け入れて人を大切にできる、人権意識を持った人間性豊かな生徒を育成します。 ･思考力、表現力、コミュケーション能力、自己管理能力、仲間とともに困難を乗り越える力など、地域社会に貢献するために必要な基盤となる能力を育成します。合わせて、実社会で活躍するための知識や資格についても習得を目指します。	（全校共通） 生徒の安心･安全を第一に、グラデュエーション･ポリシーに示された資質・能力を育成するため、授業、特別活動、部活動などのあらゆる教育活動において、「主体的・対話的で深い学び」を意識した活動を目指します。特にキャリア教育、総合的な探究の時間、地域と連携した教育活動の充実を目指します。 （商業科共通） ・実社会で活用できるビジネススキルの習得を目指します。 ・資格取得や各種検定、競技会への積極的なチャレンジを支援します。 （情報ビジネス科） ・課題を解決する実践的思考力の育成のため、情報スキルを活用した学習活動を行います。 （総合ビジネス科） ・地域のイベントへの参加や地元産業界と連携し、自らのアイデアや積極性を発揮するための実践的・体験的な学習を行います。 ・創造的な企画力や開発に取り組む態度を育てるため、グローバル経済や観光ビジネス等、新しい学習内容に関する知識及び技術を学びます。 （普通科） ・基礎学力をバランスよく定着させ、柔軟な選択により多様な進路目標の実現を目指した学習を行います。 ・商業科目の資格を取ることができるカリキュラムを充実させます。特に教科「情報」に関しては、情報ビジネス科の資産を生かし、充実した内容の学習を行います。	（全校共通） 個性を認め合い、友人と協力して目標を達成する力を身に付け、たくましく生きていこうとする生徒。 （商業科共通） ・商業に対する興味・関心が強く、将来ビジネス分野で活躍したい生徒。 ・自ら学ぼうとする姿勢や向上心を持ち、商業科目や資格取得に向け積極的に取り組む生徒。 （情報ビジネス科） ・情報スキルを実社会で活用し、それを生かした職業への関心が高い生徒。 ・商業に関する高度な資格の取得を志し、粘り強く取り組むことのできる生徒 （総合ビジネス科） ・地域に愛着を持ち、地域に貢献したいと考えている生徒。 ・新しいビジネスや商品に関心を持ち、学んだ知識を地域や企業で発揮しようと志す生徒。 （普通科） ・自らの可能性を信じ、高い目標を持って夢を実現させる意欲のある生徒。 ・規律や規範を守り、礼儀正しく、他者を思いやることができる生徒。

様式第１号

(2) スクール・ポリシー具現化の柱

ア 安心・安全な学習環境の整備と健全な心身の育成

イ 地域や社会に貢献できる資質・能力を育成するための「主体的・対話的で深い学び」の実現

ウ キャリア教育、総合的な探究の時間、地域と連携した教育活動の充実

エ 信頼される学校づくりの推進

オ 教職員一人一人が力を発揮できる環境の整備

3　本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）　**スローガン…「学ぶ術を学ぶ探究」**

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	**健全な心身の育成**	・生徒への日常的な声掛け（勇気づけ・価値づけ） ・教員からの挨拶の励行 ・初期指導での人間関係つくり ・毎月実施する朝礼での講話 ・ポートフォリオへの記入を通した自己認識の深化 ・図書館利用の促進及び朝読書等の推進を通した豊かな感性の育成 ・図書委員会による読書啓発活動 ・豊かな感性をはぐくむ芸術鑑賞教室の開催 ・部活動等への積極的な参加（任意加入としたことによる検証と今後の在り方の検討） ・人権教育の充実（ＨＲ活動や学校行事での人権意識の涵養を図る声掛け等）	・「欠席・遅刻・早退をしないように心掛けている」と答える生徒 90%以上。 ・定期的な挨拶運動の実施 ・「学校行事に積極的に参加し、人間関係が充実してきたと思う」と答える生徒 80%以上。 ・「集団の中の一員として仲間を尊重し、行動できる」と答える生徒 80%以上。 ・「芸術鑑賞教室が良かった」と答える生徒 80%以上。 ・「部活動で頑張っている」と答える生徒 90%以上。 ・「私は、一人の大切な人間である」（自己信頼）と答える生徒 80%以上。 ・「私は、人を大切な存在として認め、接している」（他者信頼・人権意識）と答える生徒 80%以上。 ・「私は、得意なものや良い面があると感じている」（自己有用感）と答える生徒 70%以上。	全職員 教務 保健厚生 生徒 図書 学年
	生徒が相談しやすい体制つくり	・生徒との定期的な面談の設定 ・いじめを見逃さない組織づくり ・中学校から提供された情報の活用 ・ＳＣやＳＳＷ等の外部機関との連携 ・発達支持的生徒指導や特別支援に関する知識や技能の向上	・「生徒の話をよく聞き、生徒の思いを受け止めようとしている」と答える教員 80%以上。 ・「悩みを相談できる人がいる」と答える生徒 80%以上。 ・いじめの防止等対策委員会による組織的な対応の徹底。 ・発達支持的生徒指導や特別支援教育に関する研修の実施。	全職員 保健厚生 生徒 研修 学年

様式第１号

	規範意識の醸成	・ＳＮＳの使い方指導等を通した情報モラルやルールの習得 ・身だしなみ指導 ・明るく温かい、気持ちの良い挨拶の励行	・「日頃から個人情報の取扱い等に注意している」と答える生徒 90%以上。 ・「学校のきまりを守って生活している」と答える生徒 90%以上。 ・「さわやかな挨拶ができ、身だしなみに気を付けている」と答える生徒 80%以上。	生徒 学年
	災害及び交通事故から身を守る意識の向上	・毎月実施する朝礼での交通指導 ・防災訓練の工夫（新たな取組の検討） ・自転車ヘルメット着用の励行	・「交通ルールを守っている」と答える生徒 90%以上。 ・「災害発生時に備え、時と場に応じた避難先・経路を把握している」と答える生徒 80%以上。	生徒 総務
	環境整備	・清掃の徹底 ・教室及び部室の整理整頓 ・美化委員による定期点検 ・私物管理の徹底 ・ごみの持ち帰りの徹底	・「日頃から私物の整理整頓、教室等の環境整備（清掃含む）を意識している」と答える生徒 80%以上。	保健厚生 学年
イ	基礎学力の定着	・授業に真剣に取り組む姿勢の確立 ・朝学習（朝読書）の効果的な方法の検討・実施 ・確認テストの継続実施 ・ＡＩ学習教材の効果的な活用方法の検討	・「授業内容に興味・関心が持てた」と答える生徒 90%以上。 ・「朝学習（朝読書）が基礎学力向上に役立っている」と答える生徒 80%以上。	各教科 学年 図書
	教科指導力の向上	・教員相互の授業参観の実施及び対話の機会の創出 ・授業における「主体的・対話的で深い学び」の実現 ・生徒による授業アンケートの実施 ・授業アンケート等を通した観点別評価の見直し ・一台端末等のＩＣＴの活用を通した生徒の資質・能力の向上	・年２回以上の授業参観と年２回の生徒による授業評価が活用されている。 ・他教科の授業を参観した教員 100%以上。 ・「問いのある授業を意識して行っている」と答える教員 70%以上。 ・「アウトプットのある授業を行っている」と答える教員 70%以上。 ・「授業の内容に興味、関心を持てた」と答える生徒 80%以上。	全職員 研修 各教科
	資格取得への挑戦	・商業科生徒の資格取得への目標設定と積極的な挑戦 ・漢検・英検への積極的な挑戦	・自ら設定した資格取得に対する目標を達成する生徒の割合 80%以上。 ・「検定の指導や授業において、常に授業力の向上を意識して取り組んでいる」と答える教員 80%以上。	商業科 国語科 英語科

様式第１号

ウ	**キャリア教育の充実**	・進路シラバスの再検討 ・進路シラバスに基づいたさらなるキャリア教育の推進 ・進路希望に沿った個人指導の充実 ・大学との教育交流協定の活用や外部からの積極的な講師招聘 ・ガイダンスや進路講話を通したキャリア意識の醸成 ・外部の進路ガイダンスへの積極的な参加の奨励	・「自分の将来の生き方(進路等)について考えている」と答える生徒 90%以上。 ・「生徒の適性や希望を生かす適切な進路指導を行っている」と答える生徒、保護者 80%以上。 ・「キャリア教育の視点を持って教育活動を行っている」と答える教員 80%以上。	進路指導 学年
	探究活動の充実	・自らの意見や学びの成果を発表する実践的・体験的学習活動の実施 ・「総合的な探究の時間」の３年間のカリキュラムの見直し ・探究活動に関する研修の実施	・「学んだことについて、考え、表現する力を伸ばすことができた」と答える生徒 80%以上。 ・「総合的な探究の時間での探究活動を通して、成長を実感している」と答える生徒 70%以上。 ・「総合的な探究の時間での探究活動を通して、生徒の資質・能力を伸ばせている」と答える教員 70%以上。 ・総合的な探究の時間検討委員会の定期的な開催。	教務 研修
	地域との連携	・授業での交流・連携 ・課外活動（部活動を含む）での地域貢献 ・新たな地域貢献の創出 ・大学や企業との連携 ・インターンシップの充実	・「学年行事や授業等で地域と連携した活動ができた」と答える教員 80%以上。 ・「社会に役立つ姿勢や資質を身に付ける教育が行われている」と答える生徒､保護者 80%以上。 ・「学校外の諸活動を通して、学校と地域との連携の重要性を体感できた」と答える生徒 80%以上。	商業科 各教科 学年 部活動
エ	広報活動の充実	・地元自治会への情報発信 (「浜東ＰＴＡレポート」、「浜松東高かわら版」、「浜松東高新聞」) ・地域の方が各種行事に参加できる環境つくり ・中学校への広報活動 ・学校ホームページやインスタグラムによる情報発信 ・学校運営協議会及び同窓会と連携した取組の検討	・地域の回覧版で情報提供をする。 ・学校紹介や出前授業等による中学校への訪問　年間 50 校以上。 ・来場者数 浜東祭：1,000 人以上。 一日体験入学:1,000 人以上。 オープンスクール　300 人以上。	総務 管理職 情報管理 生徒 教務
	保護者との良好な信頼関係の構築及び情報発信	・Ｃラーニングの効果的な活用 ・Ｃラーニングによる双方向の情報交換 ・必要に応じた電話連絡	・「保護者に対して行事や進路等の情報提供が適切に行われている」と答える保護者 80%以上。 ・情報の発信がＰＴＡ総会、発行物、Ｃラーニング等により定期的に行われている。 ・「お子さんを本校に入学させて良かった」と答える保護者 90%以上。	教務 情報管理 進路指導 学年

様式第１号

オ	**協働意識の涵養**	・日頃からの職員間での挨拶や声掛けの励行 ・優れた指導や実践を行ったチームや教職員に対する評価・共有 ・プチ研修の実施 ・年次研修におけるチーム研修の充実	・朝の打合せや職員会議等の隙間時間を活用したプチ研修を実施する。 ・年次研修対象者が、チーム研修を通して成長したと実感している。	全職員 管理職 研修課
	危機管理対応	・教職員の危機管理対応に対する意識とスキルの向上	・危機管理対応に関する研修を実施する。	管理職
	業務の効率化	・業務の内容や進め方の見直し ・情報の共有及び共通理解 ・業務の目的の明確化 ・勤務時間管理システムの活用	・提案資料には目的を記載する。 ・勤務時間管理システムで自らの働き方を把握する。	管理職 事務部
	働き方改革	・業務の精選とスクラップ ・教職員一人一人の働きがいの追求 ・個人の強みを生かした業務分担 ・勤務時間内での外部対応 ・教員にしかできない業務の整理と業務全般の見直し ・定時退勤日の設定 ・職員室最終退出時刻の設定	・管理職と連携しながら、各学年、分掌において、10%以上の業務削減を行う。 ・ストレスチェック集団分析でのリスクを確認する。 ・教員アンケート「働きがいがある」と答える教員 80%以上。 ・教員アンケート「教員が共通理解のもと協働する体制が築かれており、働きやすい」と答える教員 70%以上。 ・出張による振替や変形労働制度を積極的に利用し、超過勤務の負担軽減に繋げる。	全職員 管理職
	効果的な予算執行	・必要性、優先順位の精査による予算確保 ・教職員からの要望を集約、必要な修繕、購入品等の把握	・管理的予算を当初予算比５％削減し、教育活動に係る経費に充てる。 ・「できないこと」は理由を示し、「できること」は執行計画を明確に示していく。	事務部